

日本の世界自然遺産（屋久島、白神山地）について

屋久島

1. 登録年月

平成5年12月

2. 位置

鹿児島県熊毛郡上屋久町、屋久町

宮之浦岳を中心とした島の中央山岳地帯に加え、西は国割岳を経て海岸部まで連続し、南はモッコウ岳、東は愛子岳へ通じる山稜部を含む区域

N 30°15' ~ 23'、E 130°23' ~ 38'

3. 面積

107.47km²（島の総面積の21%）

4. 自然の特徴

屋久島は、世界的に特異な樹齢数千年のヤクスギをはじめ、多くの固有種や絶滅のおそれのある動植物などを含む生物相を有するとともに、海岸部から亜高山帯に及ぶ植生の典型的な垂直分布がみられるなど、特異な生態系とすぐれた自然景観を有している地域である。

5. 合致するクライテリア

- ()陸上、淡水域、沿岸、海洋の生態系や生物群集の進化発展において重要な進行中の生態学的・生物学的過程を代表する顕著な見本である
- ()類例を見ない自然の美しさ、あるいは美的重要性を持ったすぐれた自然現象または地域を包含する

6. 地域指定制度等

屋久島原生自然環境保全地域

屋久島森林生態系保護地域

霧島屋久国立公園

特別天然記念物屋久島スギ原始林

天然記念物（種指定）

7. 管理体制

上記法的担保措置等を所管する下記の関係行政機関相互の連絡調整を行い、遺産地域の適正な保全管理の推進を図るため、「屋久島世界遺産地域連絡会議」を設置。

また、遺産地域の適正かつ円滑な管理を目的に各種制度の運用及び各種事業の推進などに関する基本方針を明らかにした「屋久島世界遺産地域管理計画」を作成。

- ・環境省九州地区自然保護事務所
- ・鹿児島県
- ・上屋久町
- ・林野庁九州森林管理局
- ・屋久町

白 神 山 地

1．登録年月

平成5年12月

2．位置

青森県西津軽郡鱒ヶ沢町、深浦町、岩崎村、中津軽郡西目屋村
秋田県山本郡藤里町
標高300m～1243mの向白神岳に及ぶ山岳地帯
N 40°22'～32'、E 140°2'～12'

3．面積

169.71km²

4．自然の特徴

白神山地のブナ林は、純度の高さやすぐれた原生状態の保存、動植物相の多様性で世界的に特異な森林であり、氷河期以降の新しいブナ林の東アジアにおける代表的なものである。また、様々な群落型、更新のステージを示しつつ存在している生態学的に進行中のプロセスとして顕著な見本となっている。

5．合致するクライテリア

()陸上、淡水域、沿岸、海洋の生態系や生物群集の進化発展において重要な進行中の生態学的・生物学的過程を代表する顕著な見本である

6．地域指定制度等

白神山地自然環境保全地域
白神山地森林生態系保護地域
津軽国定公園
赤石溪流暗門の滝県立自然公園（青森県）
きみまち坂藤里峡県立自然公園（秋田県）
天然記念物（種指定のみ）

7．管理体制

上記法的担保措置等を所管する下記の関係行政機関相互の連絡調整を行い、遺産地域の適正な保全管理の推進を図るため、「白神山地世界遺産地域連絡会議」を設置。

また、遺産地域の適正かつ円滑な管理を目的に各種制度の運用及び各種事業の推進などに関する基本方針を明らかにした「白神山地世界遺産地域管理計画」を作成。

- ・環境省東北地区自然保護事務所
- ・林野庁東北森林管理局
- ・林野庁東北森林管理局青森分局
- ・青森県
- ・秋田県